

( 1 ) 実施機関名：  
国土地理院

( 2 ) 研究課題(または観測項目)名：  
都市圏活断層図整備

( 3 ) 最も関連の深い建議の項目：

1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進

( 3 ) 地震・火山現象に関するデータベースの構築

イ. 地震・火山現象に関する情報の統合化

( 4 ) その他関連する建議の項目：

( 5 ) 本課題の 5 か年の到達目標：

都市域周辺部の主要な活断層について、位置・地形等のデータベースの充実を図る。

( 6 ) 本課題の 5 か年計画の概要：

平成 21 年度においては、邑知潟断層帯及び木曾山脈西縁断層帯の 2 断層帯を、1:25,000 都市圏活断層図として整備する。

平成 22～25 年度においては、毎年度、2 断層帯を調査する予定である。

( 7 ) 平成 21 年度成果の概要：

平成 20 年度に全国活断層帯情報整備として調査した、石狩低地東縁断層帯( 3 面)、布引山地東縁断層帯( 公表時には伊勢平野の活断層との名称に変更)( 4 面うち第 2 版 2 面を含む)について公表した。平成 21 年 7 月より全国の都市圏活断層図の電子国土 Web による公開を開始した。

また、邑知潟断層帯( 2 面)及び木曾山脈西縁断層帯( 2 面)の調査を実施した。

( 8 ) 平成 21 年度の成果に関連の深いもので、平成 21 年度に公表された主な成果物(論文・報告書等)：

都市圏活断層図「岩見沢」「長沼」「千歳」、石狩低地東縁断層帯とその周辺 解説書

都市圏活断層図「四日市(第 2 版)」「亀山」「津(第 2 版)」「松阪」、伊勢平野の活断層 解説書

( 9 ) 平成 22 年度実施計画の概要：

平成 21 年度に全国活断層帯情報整備として調査した、邑知潟断層帯( 2 面)、木曾山脈西縁断層帯( 2 面)について公表する。

また、富良野断層帯( 2 面)及び長井盆地西縁断層帯( 3 面)の調査を実施する。

( 10 ) 実施機関の参加者氏名または部署等名：

地理調査部 防災地理課

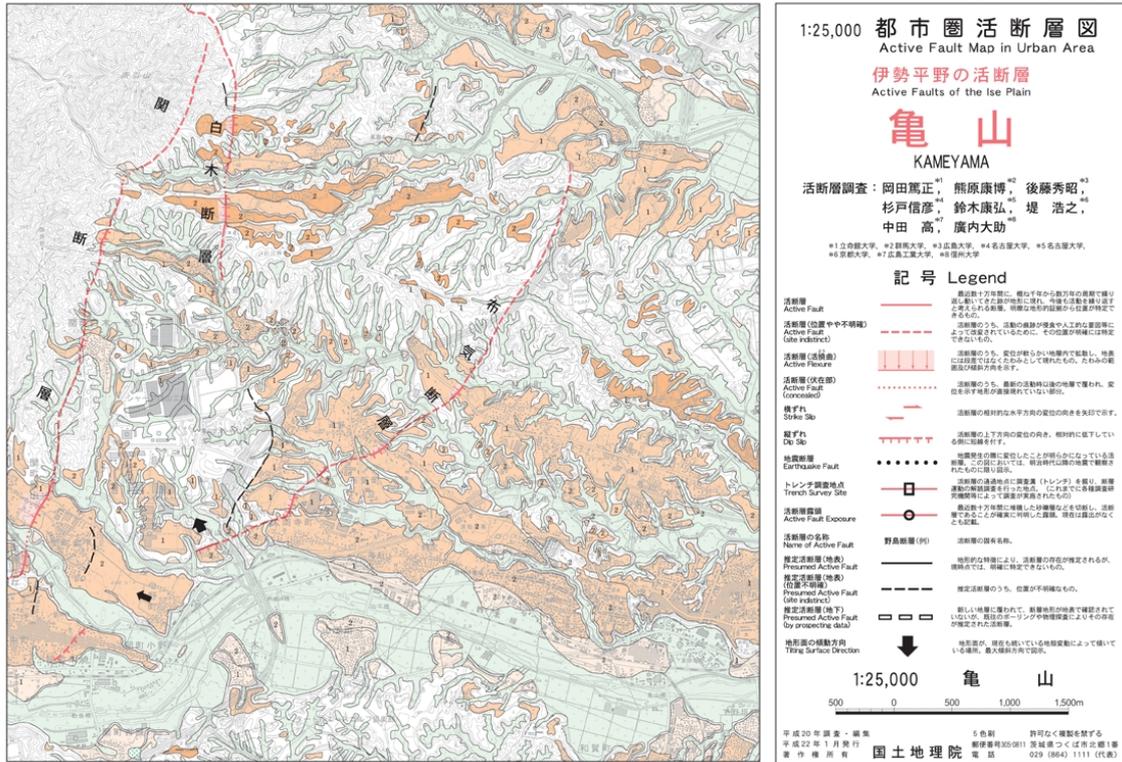
他機関との共同研究の有無：無

( 11 ) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署等名：地理調査部 防災地理課 活断層情報係

電話：029-864-6268

e-mail：disaster@gsi.go.jp



今回の調査で布気断層の位置がわかりました

布気断層は、亀山市辺法寺町付近から亀山市朝明山付近まで、ほぼ北東 - 南西方向に延びています。北西側上がり、南東側下がりの縦ずれ変位地形が各所に見られます。